



オンライン動画 デジタル著作権管理の基礎

スマートフォンやタブレット、そして PC やコネクティッド TV に至るまで、消費者が幅広いデバイスにわたってオンライン動画を取り入れるなか、パブリッシャは各自のコンテンツをアクセス方法を問わず著作権の侵害や不正な視聴から保護する手段を必要としています。デジタル著作権管理 (DRM) は、パブリッシャに対し、幅広いビジネス モデルや配信戦略においてコンテンツのセキュリティを確保するために必要な管理機能を提供します。

ここでは、コンテンツのセキュリティにおける DRM の役割について理解し、各自のオンライン動画戦略に組み込む最適な方法の判断に役立てるために、DRM に関する一般的な質問にお答えします。

DRM は必要か?

DRM とは何ですか?

デジタル著作権管理 (Digital Rights Management: DRM) は、コンテンツの所有者が、プレミアム コンテンツや非公開のインターネット コンテンツなどのコンテンツについてセキュリティを確保できるようにするテクノロジーで、消費者がどのようにコンテンツと関与するかについて定めています。支払い条件、許可されているデバイス、コンテンツの複製や共有をユーザーに許可するかどうか、これらに含まれます。DRM は、オンライン動画パブリッシャが不正使用や著作権侵害等の利用規約違反を防ぐ主な手段として採用されています。

なぜコンテンツを保護する必要があるのか

DRM は、放送局、映画会社、音楽会社などのメジャーなメディア企業以外にも使用されています。オンライン動画が主流となるにつれ、今ではあらゆる企業がブランド化された高品質のコンテンツを制作しており、これらを保護し、またこれらがどのように配信されるかについて管理することを望んでいます。

短編および長編のエンターテインメント動画から市販のトレーニング ビデオに至るまで、プレミアム コンテンツを公開あるいは配信する場合、支払い方式を厳格に実施する手段が必要です。それにより顧客が不正な視聴者にコンテンツをコピーあるいは共有することによって生じる利益の損失を防ぐことになるからです。

有料動画ビジネスに従事していないパブリッシャであっても、各自のコンテンツのセキュリティを確保し、未許可のパーティによる乱用を防ぐ必要があります。これらには、所有する企業のコンテンツ、国家あるいは州の機密資料、内部告知、パートナあるいはチャネル コミュニケーション、その他の非公開コンテンツが含まれます。このような動画は内部のビジネス ニーズを満たすために非常に有効です。一方で、不正な視聴あるいは共有によって損害が生じる可能性も含んでいます。サーバーをブラウズしたり、データや知的財産を自由に使用することを、見知らぬ人に許可することはありません。動画コンテンツについても当然ながら同じレベルの保護を実施しなければなりません。

DRM はどのような仕組みになっていますか？

DRM の種類

DRM には **Anonymous** と **Advanced** の 2 種類があります。

Anonymous DRM は非認証 DRM と呼ばれ、コンテンツは発信元（コンテンツが転送される前のコンテンツ配布ネットワーク ストレージなど）で保護され、コンテンツに関する視聴および配信ポリシーを徹底することができます。Anonymous DRM により、パブリッシャは、これだけで非有料の非公開コンテンツが許可なく視聴されるのを防ぐことができます。さらに、多くのプレミアム コンテンツ モデルをサポートするのにも適しています。

Adobe Flash Access 等のソリューションは Anonymous DRM にすぐに実践可能なソリューションを提供しています。個々の動画は、Flash 対応環境における最高のレベルでセキュリティ コントロールされるべく、メタデータやポリシーも含め、発信元において保護され暗号化されます。

Advanced DRM は、Flash、iOS、あるいは Linux ベースのデバイスや PC などのプラットフォームにわたってコンテンツをさらに高度にコントロールし、これによってより洗練されたコンテンツ保護や、個々の視聴者の認証に基づいた動画収益化モデルを支援しています。



Advanced DRM では、パブリッシャは、レンタル、会員制のビデオ オンデマンド (SVOD)、マルチタイトルパッケージを含む幅広い条件において動画を提供でき、再生される期間について規則を定義します。また Advanced DRM は、動画が特定のデバイスポートに出力されることを防ぎ、ユーザーが限定されたデバイス数でのみ再生できるように、特定のマシンの ID に結びつけることができます。

再生中 DRM はどのように機能しますか？

保護されたコンテンツは、視聴者が再生できるよう復号される必要があります。再生には、DRM システムと通信を行うために、コンテンツ、正確にはそのコンテンツ用のプレーヤが必要です。Flash Access の場合、プレーヤは、集中管理された Flash Access サーバーとシームレスに通信できます。他の DRM システムのケースでは、視聴者は、それぞれのデバイスに互換性のある DRM ソフトウェアをインストールするか、すでにこのソフトウェアがインストールされている必要があります。いずれの場合も DRM ソフトウェアは、コンテンツのライセンスを処理する中央システムと通信し、そのコンテンツの再生を許可あるいは拒否します。Flash Access の場合、視聴者は Adobe Flash 以外のソフトウェアは必要ありません。

動画コンテンツ用に DRM を実装するには？

DRM はどのように入手できますか？

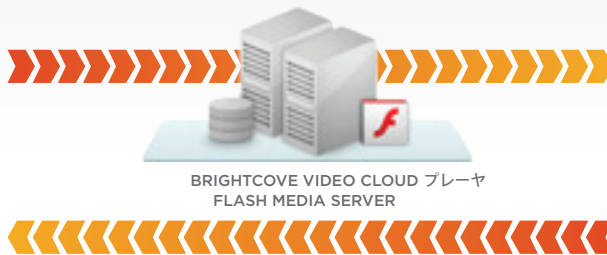
DRM エコシステムには文字通り数限りない企業が存在します。そしてさまざまな Anonymous DRM および Advanced DRM が多様なビジネス ニーズに対応しています。スマートフォン、タブレット コンピュータ、コネクティッド TV など、幅広い再生デバイスに対応するには異なる DRM システムが必要です。DRM テクノロジは、一般的に Adobe 等のソフトウェア会社や ブライトコープなどのサービス プロバイダから入手できます。DRM をサービスとして提供する際には、プロバイダは、DRM システムを維持管理する人物とシステムが存在する物理的な環境、そしてハードウェアとソフトウェアの構成そのものに対して厳格なセキュリティ基準を順守する必要があります。さらにコンテンツ プロバイダは DRM ソフトウェアを購入して、セキュアなコンテンツを自ら配信することも可能です。現在 ブライトコープは、Adobe Flash Access をベースとした DRM ソリューションを提供しています。

アセットを保護するオプションにはどのようなものがありますか？

ビジネス ニーズにあった DRM システムは、コンテンツの要件、予算、デバイス要件によってさまざまです。またマーケットは非常に動的で、一部のプラットフォームの要件は最低でも年一度変更されています。たとえばコネクティッドTVのプラットフォームをターゲットとする場合は複数のオプションが考えられますが、Android あるいは iOS デバイスではオプションがより少なくなります。適切な DRM システムを選択すると、次にコンテンツをどのようにパッケージ化するかについて考える必要があります。コンテンツの所有者は、ブライトコーブまたは コンテンツ配信ネットワーク (CDN) に配布する前にコンテンツをパッケージ化して暗号化できます。あるいはサービス プロバイダがパッケージングを行うことも可能です。



BRIGHTCOVE VIDEO
CLOUD PLAYER



ADOBE FAXS
Flash Access DRM サービス

まとめ

一部では、DRM はまだ一流のメディア会社やコンテンツ制作会社向けであると考えられています。しかし実際には、DRM はあらゆるオンライン動画イニシアティブにおいて重要な役割を果たしています。コンテンツを保護しその利用を管理することで、オンライン動画戦略が意図した通りに目的を果たし、また不正な活動による弱体化を防ぐことができます。